

水稻病虫害防除情報

第1号（7月11日発行）

発行者	兵庫県農業共済組合赤相事務所	(0791) 45-1101
連絡先	光都農業改良普及センター	(0791) 58-2209
	兵庫西農業協同組合	
	西播磨営農生活センター	(0791) 52-2224
	相生市農業協同組合	(0791) 22-0676

1 水稻の生育状況・病虫害発生状況

今年の梅雨入りは平年より15日遅い6月21日となり、6月中旬以降の降水量は平年より多く、また、気温も高く推移しています。

5月下旬、6月上旬移植では、草丈はやや高く、茎数はやや多く推移しています。

▶生育調査結果（7月9日調査）

品種（調査地点）	草丈（cm）	茎数（本/株）	備考
ヒノヒカリ（赤穂市高雄）	52.6	19.7	移植日 6月8日
キヌヒカリ（相生市森）	73.8	12.6	移植日 5月27日
ヒノヒカリ（上郡町大枝）	51.4	21.1	移植日 6月8日

▶病虫害調査結果（7月9日調査）

病虫害名	調査結果の概要
いもち病	一部で発生しています。
紋枯病	ごく一部で発生しています。
縞葉枯病	今回の調査では確認していません。
ウンカ類・ツマグロヨコバイ	各地で発生しています。
カメムシ類	早生品種でイネカメムシの発生が確認されました。

2 今後の管理

《 基幹防除 》

- ① 6月下旬は、いもち病が発生しやすい気象条件の日がありました。今後、葉いもちの発生に注意してください。
- ② 紋枯病、ウンカ類、カメムシ類等の被害を防ぐため、栽培こよみを参考に防除を徹底してください。

品種	防除時期	主な薬剤名
キヌヒカリ	7月下旬～8月上旬 （出穂7日前～出穂始め）	ビームトレモンセレン粉剤DL
ヒノヒカリ	7月下旬～8月上旬	アプロードロムダンモンカットF粉剤DL

※住宅地の近辺など粉剤防除が難しい場合は粒剤防除を！（粉剤より少し早めに）

品種	防除時期	主な薬剤名
キヌヒカリ	7月下旬	コラトップトレボン粒剤
ヒノヒカリ	7月下旬～8月上旬	モンガリット粒剤、コラトップトレボン粒剤

☆薬剤は使用量等登録内容を十分確認し適切にご使用ください。

※薬剤に関する詳細は、光都農業改良普及センター、兵庫西農業協同組合、相生市農業協同組合（上記連絡先）までお問い合わせください。

《 中 干 し 》

- ① 無効分げつの抑制、倒伏軽減、コンバインの作業性向上のため、中干しを行いましょ。目安は1株あたりの茎数が16～18本程度の時期で、軽くひびが入る程度を標準とします。
- ② 中干し後は、間断かん水で根の活力を維持しましょう。

《 そ の 他 》

イナゴ類やカメムシ類の水田侵入を減らすため、出穂2週間前までの畦草刈りを徹底しましょう。

農薬の飛散防止に努めましょう。作業中の熱中症対策を忘れずに！

次回発行予定 8月6日です

3 病虫害・雑草の防除（薬剤は例示）～安全・安心な米づくりは農薬の適正使用から～

水稻栽培こよみを基本にして基幹防除を励行する。また農薬は、ラベルに記載されている使用方法と使用上の注意点を確認の上、適切に使用する。

①いもち病

常発地で、天候不順が続く場合は葉いもちに注意。

補植用の苗は早急に処分する（苗いもちが拡大し、本田に感染する危険があるので早く取り除く）。

< 臨機防除 >

葉いもちの多発生が予想される場合は、初発時までにコラトップ粒剤5を3～4kg/10a散布。

②紋 枯 病

高温が続くと多発生しやすいので、多施肥、過剰分けつ田では注意が必要。

③カメムシ類

出穂2週間前までに水田周辺の草刈り、本田のノビエ除去を徹底する。

イネカメムシには出穂直後と出穂8日後にトレボン乳剤又はスタークル液剤10を散布。

粒剤を使用する場合は、出穂前にスタークル豆つぶを散布し、出穂8日後は、スタークル液剤10を散布して下さい。

※現在、早生品種でイネカメムシの発生が確認されています。イネカメムシは、早生、中生、晩生と順に飛び移りますので十分ご注意願います。

④ 除 草

・ ノビエが多い時

クリンチャー1キロ粒剤〈移植後7日～ノビエ4葉期（但し、収穫30日前まで）、2回以内〉

・ 広葉が多い時

バサグラン粒剤〈移植後15～55日（但し、収穫60日前まで）、1回〉※落水散布

・ ノビエも広葉も多い時

レブラス1キロ粒剤〈移植後14日～ノビエ4葉期（但し収穫60日前まで）、1回〉※湛水散布

クリンチャーバスME液剤〈移植後15日～ノビエ5葉期（但し、収穫50日前まで）、2回以内〉※落水散

布

※成分の総使用回数により、クリンチャー1キロ粒剤とクリンチャーバスME液剤の両方を使用する場合、合計使用回数は3回まで、バサグラン粒剤とクリンチャーバスME液剤を使用する場合、各使用回数は1回まで。

※レブラス1キロ粒剤は、テフリルトリオンを含むため、やまだわら、とよめき等、一部の品種では薬

作業日誌、生産管理記録表は正確に記入しましょう！